AXIS M2035-LEバレット型カメラ
深層学習機能付きの手頃な価格のカメラ

AXIS M2035-LEは厳しい環境や悪天候に最適で、Quad HD 1440p/4メガピクセルを実現します。このカメラは、深層学習処理ユニットを搭載しており、エッジでの深層学習に基づく分析機能を活用する独自の機会を実現します。また、AXIS Object Analyticsが人、車両、車種の検知と分類を可能にします。さらに、Axis Edge VaultがAxis装置IDを保護し、ネットワーク上のAxisの装置の認証を簡素化します。IK08規格準拠のこのカメラは、2種類のレンズオプションがあり、PoEを含む柔軟でコスト効率の高い設置が可能です。エッジツーエッジテクノロジーにより、Axisスピーカーとのスマートなペアリングが可能です。加えて、収容力の高い密閉式のバックボックスにより、ケーブルを安全に管理できます。

> HDTV 1080p
> コンパクトな軽量設計
> ディープラーニングによる分析
> H.264/H.265対応Zipstream
> IR照明を備えた屋外対応カメラ

JAPAN CYBERSECURITY LABEL
ジャパン・サイバーセキュリティ・ラベル
JC-STAR
Registered ID: 2025050200000244
Information-technology Promotion Agency, Japan (IPA)

AXIS M2035-LEバレット型カメラ

バリエーション
AXIS M2035-LE
AXIS M2035-LE黒
AXIS M2035-LE 8 mm
AXIS M2035-LE 8 mm黒

カメラ

イメージセンサー
1/2.9"プログレッシブスキャンRGB CMOS

レンズ
固定アイリス、固定焦点、IR補正
3.2 mm、F1.4
水平画角:101°
垂直視野:54°
最短フォーカス距離:1.2 m
8 mm:
7.5 mm、F1.6
水平画角:39°
垂直視野:22°
最短フォーカス距離:3 m

デイナイト
自動切換え赤外線カットフィルター

最低照度
Lightfinder有効時
カラー: 0.16ルクス (50 IRE、F1.4)
白黒 : 0.03ルクス (50 IRE、F1.4)
赤外線照明点灯時は0ルクス
8 mm:
カラー: 0.17ルクス (50 IRE、F1.6)
白黒 : 0.03ルクス (50 IRE、F1.6)
赤外線照明点灯時は0ルクス

シャッター速度
1/19000秒～1/5秒

システムオンチップ (SoC)

モデル
CV25

メモリー
1024 MB RAM、512 MBフラッシュ

コンピューティング機能
深層学習処理ユニット (DLPU)

ビデオ

ビデオ圧縮
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) メインプロファイル、ハイプロファイル
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC)
Motion JPEG

解像度
1280x960～320x240 (4:3)
1920x1080～640x360 (16:9)

フレームレート
H.264とH.265で最大25/30フレーム/秒 (電源周波数50/60 Hz)[1]

ビデオストリーミング
H.264、H.265、およびMotion JPEGにおいて、複数で且つ個別に設定可能なストリーム
Axis Zipstream technology (H.264/H.265)
フレームレートおよび帯域幅の制御
VBR/ABR/MBR H.264/H.265

マルチビューストリーミング
最大2つのビューエリアをフルフレームレートで個別に設定可能

画像設定
圧縮、カラー、輝度、シャープネス、コントラスト、ホワイトバランス、露出コントロール、動き適用露出、WDR:最大115 dB (撮影シーンによる)、テキスト/画像のオーバーレイ、プライバシーマスク、画像のミラーリング
画像の回転 :0°、90°、180°、270° (コリドールフォーマットを含む)

パン/チルト/ズーム
デジタル PTZ

音声

出力
ポートキャストテクノロジーによる音声機能:双方向音声接続、音声エンハンサー
エッジからエッジへのテクノロジーによるAxisスピーカーとのスマートなペアリング

1. *Motion JPEG*でフレームレートを低減

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4、IPv6 USGv6、HTTP、HTTPS[2]、HTTP/2、TLS[2]、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、Bonjour、UPnP®、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS、NTP、PTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、DHCPv4/v6、SSH、LLDP、MQTT v3.1.1

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX®、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については*axis.com*を参照)
One-Click Cloud Connection (ワンクリッククラウド接続)。
ONVIF® Profile G、ONVIF® Profile M、ONVIF® Profile S、ONVIF® Profile T、(仕様については*onvif.org*を参照)

イベント条件
I/O:手動トリガー
装置ステータス:動作温度範囲を上回った時、動作温度範囲外、動作温度範囲を下回った時、動作温度範囲内、IPアドレスの削除、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、システムの準備完了
ビデオ:平均ビットレート低下、いたずら、デイナイトモード
アプリケーション:動体アラーム、VMD 4、VMD3
スケジュール、繰り返し:予定されたイベント
エッジストレージ:録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検知
MQTTサブスクライブ

イベントアクション
Record video (ビデオの録画):SDカード、ネットワーク共有
画像またはビデオクリップのアップロード:FTP/SFTP/HTTP/HTTPS/ネットワーク共有/電子メール
録画またはアップロード目的でのプリ/ポストアラームビデオまたは画像のバッファリング
通知:電子メール、HTTP、HTTPS、TCP、およびSNMPトラップ
オーバーレイテキスト、デイナイトモード
MQTTパブリッシュ

設置支援機能内蔵
ピクセルカウンター
レベルグリッド

分析機能

アプリケーション
含まれるもの
AXIS Live Privacy Shield、AXIS Object Analytics、AXIS Scene Metadata、AXIS Video Motion Detection、アクティブいたずら警報
サポート
AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (*axis.com/acap*を参照)

AXIS Object Analytics
物体クラス: 人、車両 (タイプ:車、バス、トラック、バイク)
シナリオ:ライン横断、エリア内の物体、クロスラインカウント、エリア内の占有状態、エリア内の滞在時間
最大シナリオ数は10本まで
その他の機能:色分けされた境界ボックスで視覚化されたトリガー物体
対象範囲と除外範囲
奥行きの設定
ONVIF動体アラームイベント

AXIS Scene Metadata
物体クラス: 人、顔、車両 (タイプ:車、バス、トラック、自転車)、ナンバープレート
物体属性:車両の色、上/下の服の色、信頼度、ポジション

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC 6749クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X（EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2）[2]、IEEE 802.1AE（MACsec PSK/EAP-TLS）、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS[2]、TLS v1.2/v1.3[2]、Network Time Security（NTS）、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

---

2. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axis Security Development Model
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、*axis.com/support/cybersecurity/resources*にアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、*axis.com/cybersecurity*にアクセスしてください。

概要

ケーシング
IP66-/IP67、NEMA 4X、およびIK08の各規格に準拠
アルミニウム/プラスチック製ケース
白: 白NCS S 1002-B
黒: 黒NCS S 9000-N

サステナビリティ
PVC不使用、BFR/CFR不使用

電源
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠 Type 1 Class 3
標準5 W、最大12.95 W

コネクター
RJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE

IRイルミネーター
電力効率が高く長寿命の855 nm赤外線LEDを搭載した、OptimizedIR
照射距離 20 m (65.6 ft) 以上 (撮影シーンによる)

ストレージ
microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit)
NAS (Network Attached Storage) への録画
推奨されるSDカードとNASについては、*axis.com*を参照

動作温度
-30°C～50°C
起動温度: -30°C (-22°F)
NEMA TS 2 (2.2.7) に基づく最高温度:74°C
湿度 : 10～100% RH (結露可)

保管条件
-40°C～65°C (-40°F～149°F)
湿度5%～95% RH (結露不可)

認証
EMC
CISPR 24
CISPR 35
EN 55032 Class A
EN 55035
EN 61000-6-1
EN 61000-6-2
FCC Part 15 Subpart B Class A
ICES-3(A)/NMB-3(A)
KC KN32 Class A
KC KN35
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A
VCCI Class A
安全性
IEC/EN/UL 62368-1
CAN/CSA C22.2 No.62368-1
IEC/EN/UL 60950-22
CAN/CSA-C22.2 No.60950-22
IEC 62471
IS 13252
環境
IEC 60068-2-1
IEC 60068-2-2
IEC 60068-2-6
IEC 60068-2-14
IEC 60068-2-27
IEC 60068-2-78
IEC/EN 60529 IP66/IP67
IEC/EN 62262 IK08
NEMA 250 Type 4X
NEMA TS 2 (2.2.7-2.2.9)
ネットワーク
NIST SP500-267

サイバーセキュリティ
ETSI EN 303 645

寸法
所要時間:170 mm
直径101 mm

重量
491 g

付属品
インストールガイド、Windows®用デコーダ (1ユーザーライセンス)、Torx® L型レンチ、コネクターガード

オプションアクセサリー
AXIS T94B03L Recessed Mount
AXIS T94B02D Pendant Kit
AXIS T94B01P Conduit Back Box
AXIS T94B02M J-Box/Gang Box Plate
AXIS T94マウント、各種設置用
AXIS Surveillance Card
その他のアクセサリーについては、*axis.com*を参照

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、および*axis.com/vms*で入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

言語
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証
5年保証、*axis.com/warranty*を参照

© 2021 – 2026 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。記載内容は予告なく変更されることがあります。